

2015年5月10日(日)

野坂山地 寒風から赤坂山

単独行

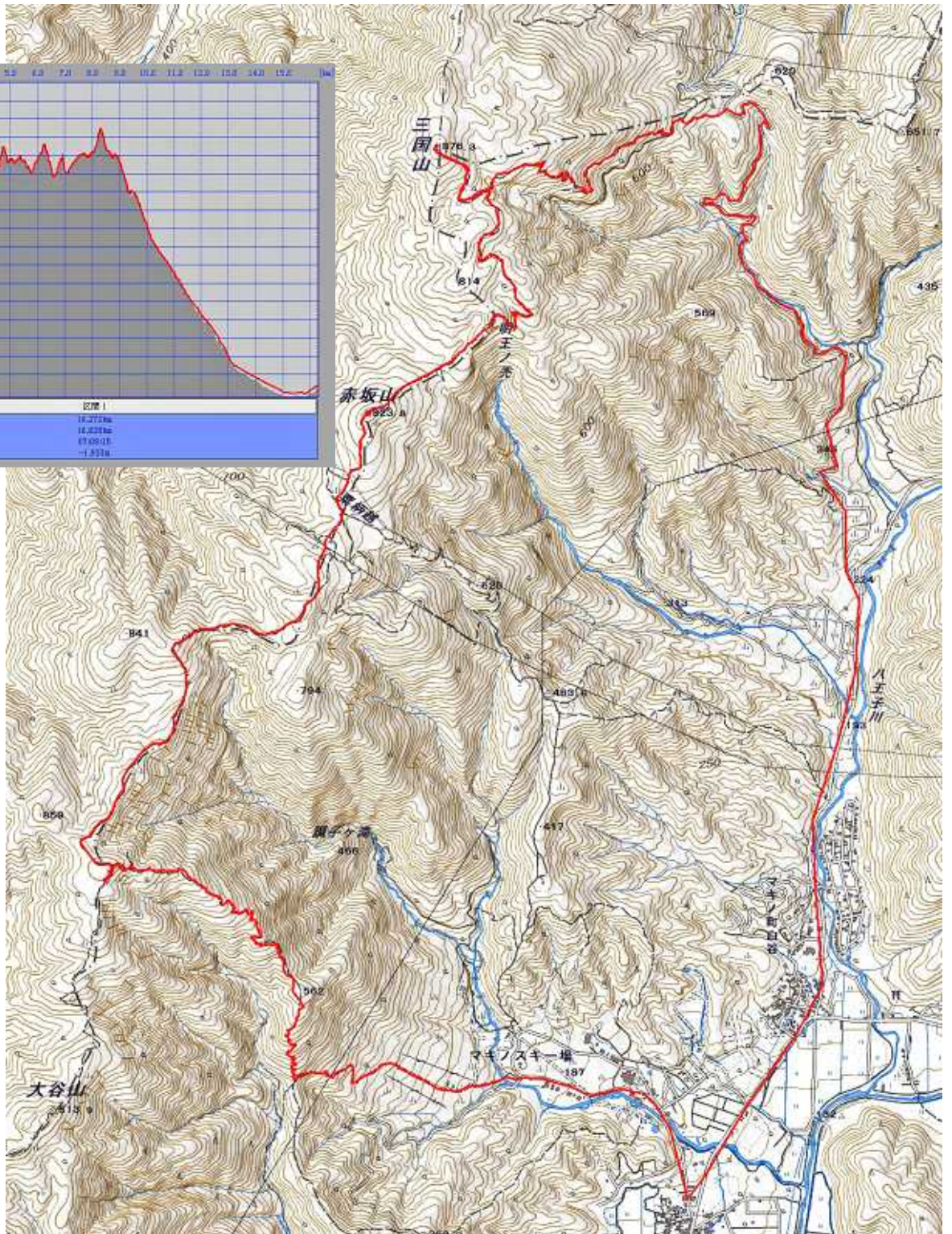
標高: 赤坂山 823.8m、三国山 876.3m

行程の標高差: 742m

歩行距離: 13.6km(コース距離:16.6km) 所要時間: 7時間08分(休憩含む)

コースタイム: マキノ高原 6:35 7:34展望所 8:29寒風 9:30 10:12栗柄越  
10:24赤坂山10:43 10:58明王ノ禿 11:43三国山 11:56分岐  
12:13オウム岩12:45 13:01黒河峠 13:33車乗車 13:44マキノ高原

〈山行軌跡〉  
〈行程グラフ〉





\* 山行記: マキノ高原に車を駐車し寒風へ6時35分歩き出す、高原はキャンプのテントが多く張られているバイクの集まりも模様されたようです。

スキー場を超えて登山道に入ると花が所々で咲いている、ブナ林の若緑がさえている先日、鈴鹿の千種越えの道で出会った緑とは違って清々しさを感じる。

今日は風が強いようで上空で風がうなっている、登山道は風は弱い吹いてくるので厚さが軽減されて歩き易い、稜線上はそうはいかないと覚悟しながら寒風を目指す。

8時29分寒風に到着し休憩するのに大谷山側に少し入ってウインドブレーカーを着て食べ物を食べながら休む。

稜線上は風が強いのでウインドブレーカーを着たまま赤坂山に向かう、木の無い所では風にバランスを崩される勢いだ。

栗柄越に10時12分通過すぐそこが赤坂山だ、大葉キスミレが咲いていた今日はこの花を観に来たのだ。

大葉キスミレにも葉の大きさが違う物があるのを知った、キスミレとはやはり葉っぱが大きいので種類の違いはある。

10時24分赤坂山に到着、強風が吹きつけてくる山頂の下に風を避ける場所がある何時もここで食事休憩している。

20分ほどして山頂を後に三国山へ低い木が茂っているので風を避けられるのでウインドブレーカーを脱いで歩く、沢山の種類の花が咲いているのを期待していたがあまり咲いていない、明王ノ禿を通過して11時43分に三国山到着する先客が居られそのあと先客の仲間も到着されゆっくりと休憩できない。

黒河に出る前に休憩できる場所を考えながら歩く、適当な場所には別の方が休憩されているので後はオウム岩でコーヒータイムにすることを思い下山していく、幸いオーム岩には誰もいないので予定通りコーヒータイムにする。

13時1分に黒河峠に到着、ここからは林道歩きの下山となる峠には車は一台も停まっていない下山していく道が一時は良くなっていたが凸凹が大きいから車を入れられないと納得できる林道を半分過ぎたあたりで車を停めていた方が帰る様子、通り過ぎてから後ろから車が追いつき止められる車に乗っていく事を勧められお世話になりマキノ高原まで乗せて貰った、風呂で汗を流して帰られるので私も「さらさの湯」に入ってから帰宅する。



マキノ高原





登 山 道 に 咲 く 花



寒風登山道よりメタセコイアの並木道





若緑のブナ林の登山道



マキノ高原を見下ろす



大葉キスミレ





赤坂山より寒風方面



赤坂山より三国山方面



明 王

ノ 禿



カタクリ

トクカワソウ

